

第24回熊本同友会景況調査報告 (抜粋) (2009年10月～12月期)

- 【調査要領】 ①調査時: 2009年12月7日～12月16日
 ②対象企業: 熊本同友会会員企業
 ③調査の方法: FAXの送受信による自計記入を求めた
 ④回答企業数: 555社より145社の回答を得た(回答率: 26.1%)
 (製造業 25社、建設業 25社、流通商業 38社、サービス業 51社、その他 6社)
 ⑤平均従業員数: 役員を含む正規従業員数 22.1人 派遣社員・臨時・パート・アルバイトの数 14.1人

■売上高、経常利益、業況判断、運転資金調達

	2009年の7月～9月と比べて (前期比)				2008年10月～12月と比べて (前年同期比)				2009年の1月～3月と比べて 次期見通し			
	増加	横ばい	減少	DI値	増加	横ばい	減少	DI値	増加	横ばい	減少	DI値
売上高	27%	34%	39%	△12	18%	32%	50%	△32	15%	42%	43%	△28
経常利益	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値
%	23%	41%	36%	△13	20%	39%	41%	△21	12%	52%	36%	△24
業況判断	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値	好転	横ばい	悪化	DI値
%	12%	42%	46%	△34	12%	36%	52%	△40	9%	45%	46%	△37
運転資金調達	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になった	変わらない	厳しくなった	DI値	容易になる	変わらない	厳しくなる	DI値
%	4%	76%	21%	△17	4%	73%	23%	△19	4%	68%	28%	△24

業況判断11期連続マイナス、次期見通しは厳しい予想

DI値(「良い」と答えた割合から「悪い」と答えた割合を引く)の推移から見ると、前回調査2009年7月～9月と比べると、前年同期比2008年10月～12月)では、売上高が△32で横ばいで7期連続マイナス、経常利益が△23から△21へと2ポイント上昇するも8期連続マイナス、業況判断が△39から△40へと1ポイント下降し11期連続マイナス、運転資金調達は前期比(2009年7月～9月)で、△13から△17と4ポイント下降し8期連続マイナスとなった。

日銀短観(2009年10月～12月期)をみると、業況判断DIは、前期比(2009年7月～9月)で製造業が△52から△40へと12ポイント上昇、非製造業が△39から△35へ4ポイント上昇した。次期見通しは製造業が△42で2ポイント下降、非製造業は△41で6ポイント下降とみている。中小企業庁第118回中小企業景況調査(2009年10月～12月期)では「中小企業の業況は、持ち直しの動きが見られるものの、弱い動きを示した業種もあるなど、依然として厳しい状況にある」としており、全産業・製造業・非製造業の業況判断DIは、マイナス幅が縮小した。業種別にみると、卸売業および製造業の一部ではマイナス幅が拡大した。同友会景況調査報告(DOR) No.89(2009年10月～12月)では、「わずかに回復への動き出るも、需要と価格競争はより深刻化」としており、業況判断指数(DI)

でみると、10～12月期は△45、2010年1～3月期は△37と回復線上にあるが、業況水準DIでは、10～12月期が△45、2010年1～3月期は△54と9ポイント悪化すると予想している。

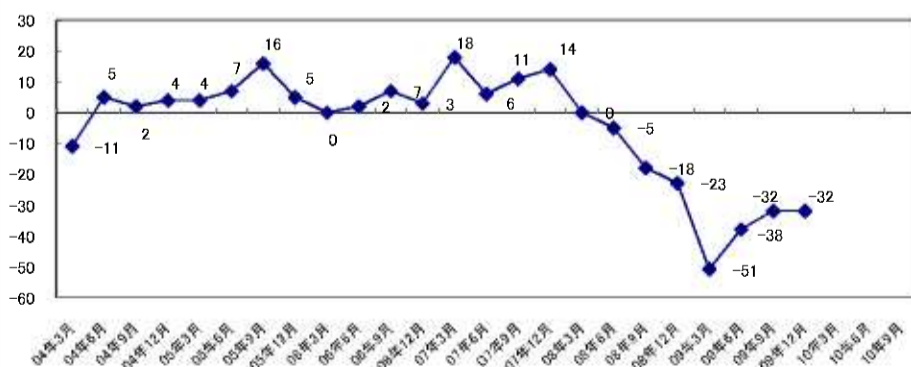
次に業種別の経常利益をみると、製造業は△6から△4へと2ポイント上昇、建設業は△4で横ばい、流通商業は△11から△4へと7ポイント上昇、サービス業は0から△8へと8ポイント下降となった。『金融機関の姿勢の変化』では、前回回答企業の8%が「あ

る」と答えたが、今回は5%だった。経営上の問題点では前回2位の「価格競争の激化」が63%で1位、前回1位の「売上げの減少」が61%で2位、「受注競争の激化」が43%で3位となり、4位の「人件費の増加」と「人員の見直し」共に12%で、上位3項目との差が大きく開いている。現在取組んでいる事柄では、「新規顧客の開拓」が59%で前回同様1位、「新商品・新製品・新規サービスの開発」が45%で前回同様2位、前回4位の「既存顧客管理の強化」が39%で3位となり、前回5位の「人材育成」は29%で4位、前回3位の「営業力強化」は、今回は28%で5位となった。

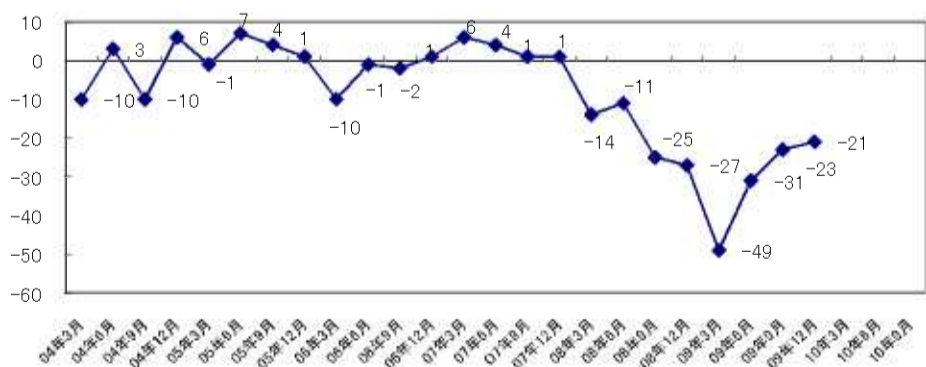
最後に、特別調査の経営指針に関する項目では、「経営理念を成文化している」が89社、「経営方針を成文化している」が75社、

「経営計画を成文化している」が68社だった。「どのような体制で作ったか」では、「幹部社員と作成」が40社、「社長一人で作

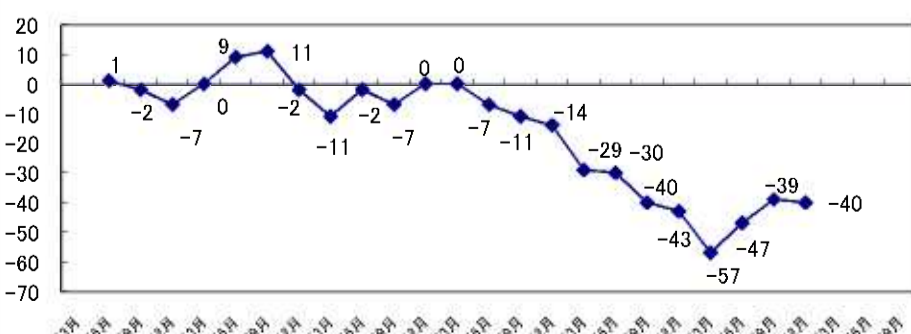
売上高DI推移(前年同期比)



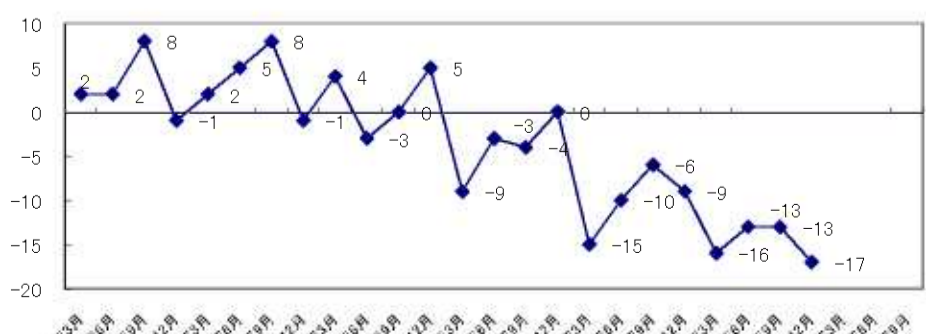
経常利益DI(前年同期比)



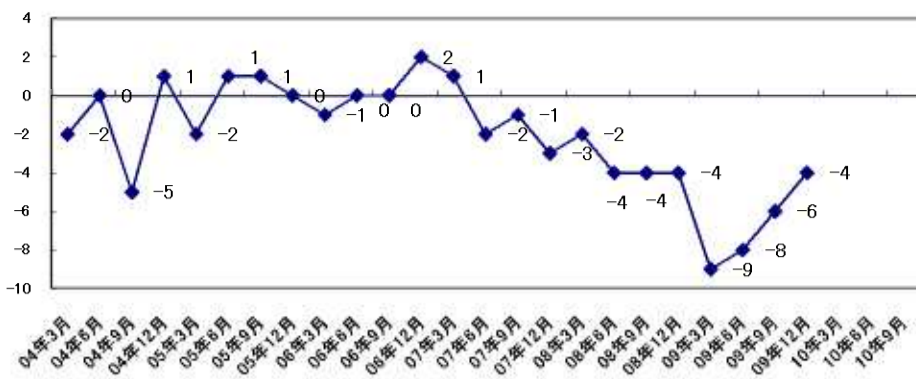
業況判断DI推移(前年同期比)



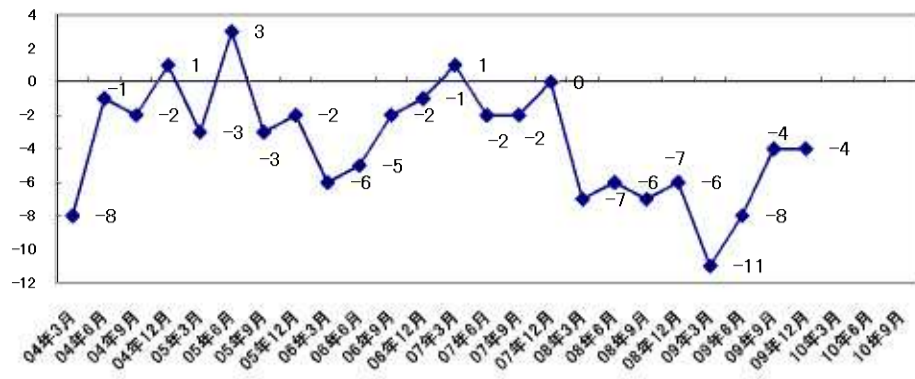
運転資金調達DI推移(前期比)



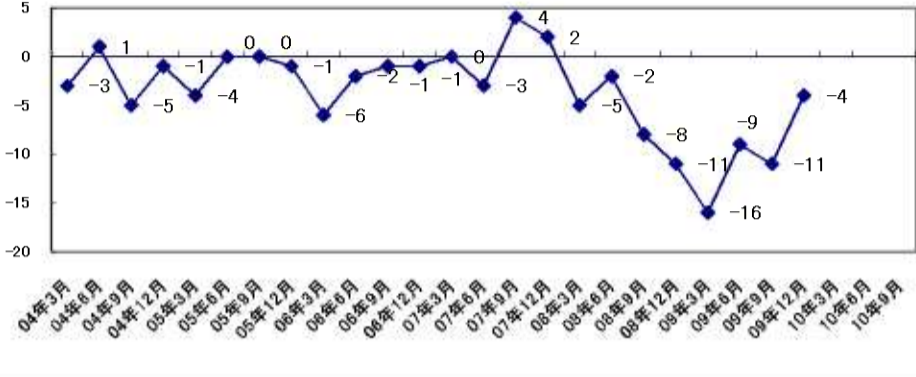
製造業DI推移
(経常利益、前年同期比)



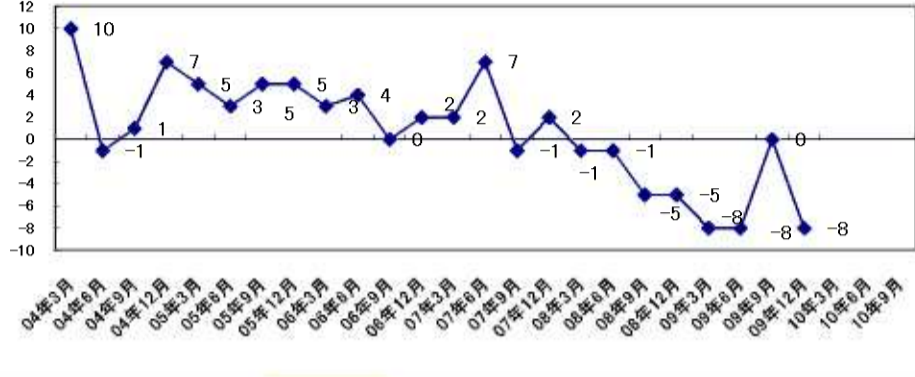
建設業DI推移
(経常利益、前年同期比)



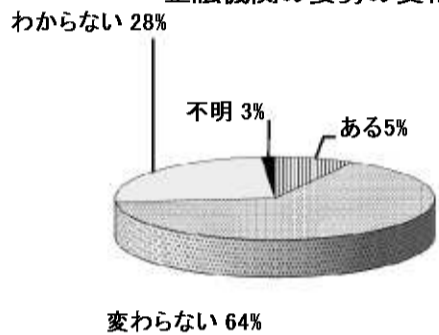
流通商業DI推移
(経常利益、前年同期比)



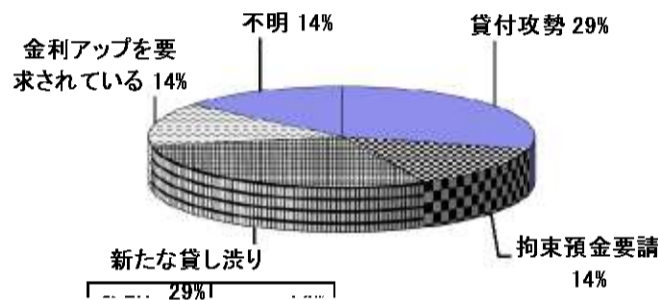
サービス業DI推移
(経常利益、前年同期比)



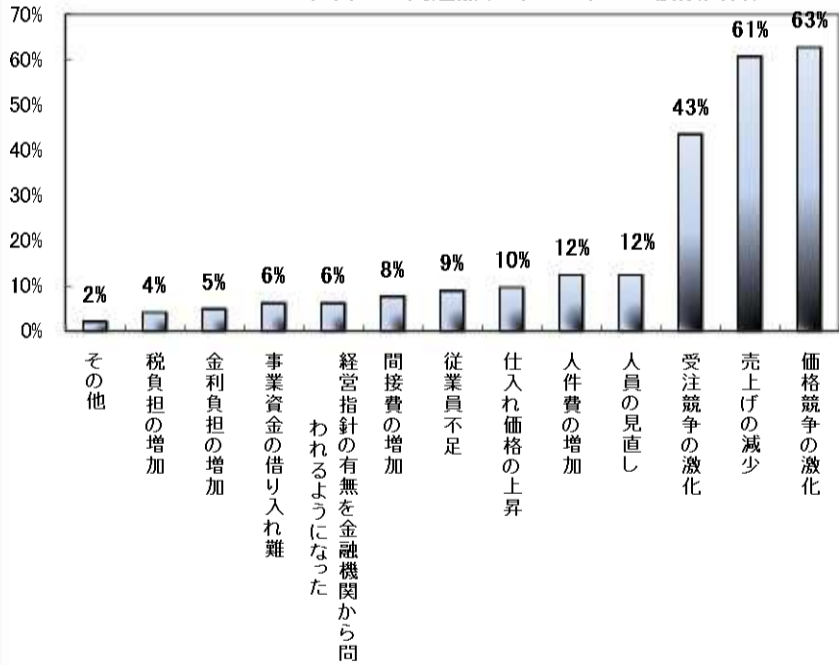
金融機関の姿勢の変化



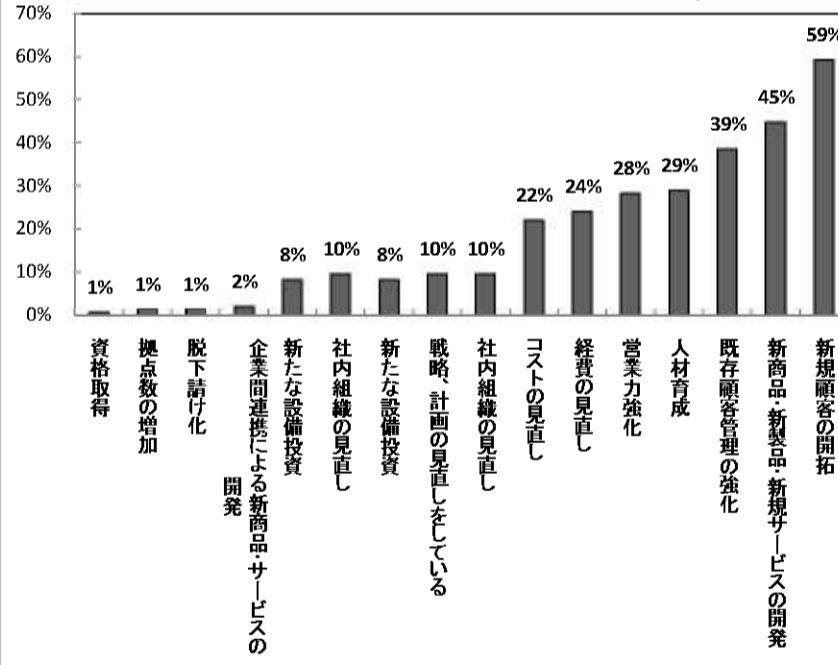
「ある」と答えた企業の変化の内容(割合、複数回答)



経営上の問題点(上位3つまでの複数回答)

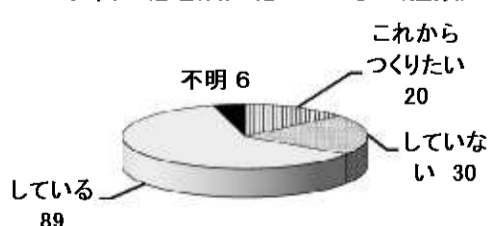


現在取り組んでいる事柄(上位3つまでの複数回答)

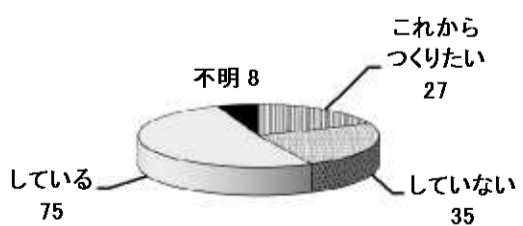


■特別調査■

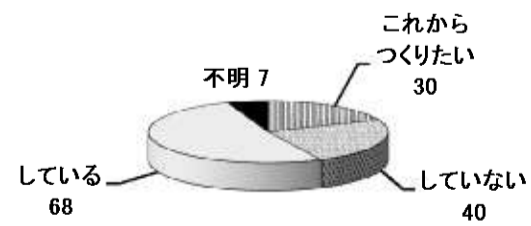
経営理念を成文化しているか(社数)



経営方針を成文化しているか(社数)



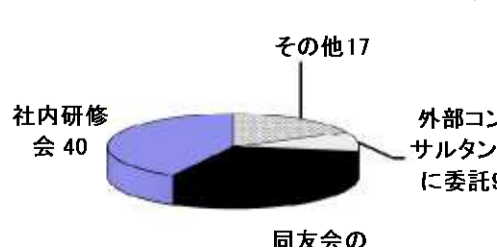
経営計画を成文化しているか(社数)



どのような体制で作りましたか(社数)



どのような方法で作りましたか(社数)



同友会の成文化の研修について(社数)

